



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月13日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3374 URL <https://www.naigaitec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,794	23.4	1,755	36.6	1,747	37.0	1,137	36.9
2022年3月期第3四半期	27,385	42.1	1,284	93.2	1,276	95.2	830	105.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,043百万円 (12.6%) 2022年3月期第3四半期 926百万円 (78.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	325.81	-
2022年3月期第3四半期	238.23	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	29,325	10,164	34.7
2022年3月期	25,246	9,494	37.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 10,164百万円 2022年3月期 9,494百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	111.00	111.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	114.00	114.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	17.2	2,360	11.2	2,330	10.5	1,580	2.5	452.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、[添付資料] 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	3,546,921株	2022年3月期	3,541,286株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	54,304株	2022年3月期	54,274株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	3,490,184株	2022年3月期3Q	3,485,547株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、原材料価格の上昇や長期化するウクライナ情勢に伴うエネルギー価格の高騰などの下振れ要因がありましたものの、ウィズコロナの状況において各種政策の効果もあり全体として緩やかな回復傾向が見られました。

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、地政学リスクの高まりやエネルギー価格の高騰、世界的な金融引締めなどによるスマートフォンやPCなどのエレクトロニクス製品を含む消費力低下懸念の高まりから、秋口よりメモリーなどの一部の半導体需要に一服感が見られ、半導体製造装置への投資も先送りの動きが見られました。一方、高速通信規格(5G)関連や自動車のEV化向けなどのパワー半導体やロジック半導体の需要は、引き続き旺盛に推移しました。また、世界各地域で半導体に対する政府補助金が計画されるなど、半導体製造に係る投資を下支えする動きも見られました。

FPD製造装置市場におきましては、コロナ禍による在宅関連需要が一巡したことや景気減速の影響を受け、縮小傾向となりました。

このような環境のもと、当社グループは、継続的にお客様へ商品やサービスを提供するために在庫の確保や代替部品への切り替え提案を積極的に実施してまいりました。また、今後の更なる半導体製造装置需要の増加に対応すべく新設を進めてまいりました子会社である内外エレクトロニクス株式会社江刺事業所の一部が、12月12日に稼働を開始しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、半導体製造装置への投資の先送りの影響もありましたが、売上高337億94百万円(前年同期比23.4%増)と増収になりました。利益につきましては、営業利益17億55百万円(前年同期比36.6%増)、経常利益17億47百万円(前年同期比37.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益11億37百万円(前年同期比36.9%増)と増益になりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (販売事業)

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ(部品)及び同装置等の販売事業におきましては、売上高307億79百万円(前年同期比24.2%増)、セグメント利益12億42百万円(前年同期比37.3%増)となりました。

#### (受託製造事業)

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、売上高58億61百万円(前年同期比23.4%増)、セグメント利益4億85百万円(前年同期比40.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ40億78百万円増加し、293億25百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が7億64百万円、商品及び製品が14億81百万円、流動資産のその他が1億3百万円、建物及び構築物が13億78百万円、建設仮勘定が6億48百万円増加し、電子記録債権が1億15百万円、投資有価証券が1億39百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ34億7百万円増加し、191億60百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が23億86百万円、流動負債のその他が6億34百万円、長期借入金(1年以内を含む)が11億80百万円増加し、支払手形及び買掛金が4億36百万円、未払法人税等が2億86百万円、賞与引当金が1億8百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億70百万円増加し、101億64百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が7億50百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1億円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の37.6%から34.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,436,673	11,201,455
受取手形及び売掛金	5,615,008	5,528,911
電子記録債権	1,738,220	1,622,836
商品及び製品	1,298,302	2,779,931
仕掛品	137,576	118,587
原材料及び貯蔵品	519,636	513,645
その他	66,278	169,771
貸倒引当金	△17	△21
流動資産合計	19,811,678	21,935,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,619,479	3,997,855
土地	1,105,142	1,102,636
建設仮勘定	2,860	651,184
その他(純額)	122,308	179,629
有形固定資産合計	3,849,790	5,931,305
無形固定資産		
	32,969	29,146
投資その他の資産		
投資有価証券	699,871	560,717
差入保証金	694,455	694,366
その他	158,174	174,652
貸倒引当金	—	△50
投資その他の資産合計	1,552,501	1,429,685
固定資産合計	5,435,261	7,390,136
資産合計	25,246,940	29,325,256
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,604,406	4,168,061
電子記録債務	6,271,175	8,657,489
1年内返済予定の長期借入金	673,422	869,888
未払法人税等	535,984	249,821
賞与引当金	203,090	94,598
その他	586,324	1,221,172
流動負債合計	12,874,403	15,261,032
固定負債		
社債	16,000	9,000
長期借入金	1,975,982	2,959,891
退職給付に係る負債	754,149	771,103
長期未払金	66,850	66,850
資産除去債務	10,874	10,880
その他	54,312	81,727
固定負債合計	2,878,169	3,899,453
負債合計	15,752,572	19,160,485

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,849,625	1,856,618
資本剰余金	2,113,618	2,120,606
利益剰余金	5,257,845	6,007,922
自己株式	△103,380	△103,465
株主資本合計	9,117,709	9,881,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,705	256,691
為替換算調整勘定	19,953	26,397
その他の包括利益累計額合計	376,659	283,088
純資産合計	9,494,368	10,164,770
負債純資産合計	25,246,940	29,325,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	27,385,075	33,794,731
売上原価	24,338,706	29,954,029
売上総利益	3,046,368	3,840,702
販売費及び一般管理費	1,761,380	2,084,909
営業利益	1,284,987	1,755,793
営業外収益		
受取利息	2,823	122
受取配当金	10,251	16,284
仕入割引	10,958	12,998
その他	4,863	6,941
営業外収益合計	28,896	36,346
営業外費用		
支払利息	26,048	25,560
支払手数料	—	13,206
貸倒引当金繰入額	74	40
その他	11,601	5,598
営業外費用合計	37,723	44,404
経常利益	1,276,160	1,747,735
税金等調整前四半期純利益	1,276,160	1,747,735
法人税等	445,795	610,599
四半期純利益	830,365	1,137,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	830,365	1,137,135

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	830,365	1,137,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,996	△100,014
為替換算調整勘定	5,114	6,443
その他の包括利益合計	96,110	△93,570
四半期包括利益	926,475	1,043,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	926,475	1,043,565
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,710,022	2,675,052	27,385,075	—	27,385,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78,626	2,074,352	2,152,979	△2,152,979	—
計	24,788,648	4,749,405	29,538,054	△2,152,979	27,385,075
セグメント利益	905,174	344,759	1,249,934	35,053	1,284,987

(注) 1. セグメント利益の調整額35,053千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,557,067	3,237,663	33,794,731	—	33,794,731
セグメント間の内部売上高 又は振替高	222,488	2,624,192	2,846,680	△2,846,680	—
計	30,779,556	5,861,856	36,641,412	△2,846,680	33,794,731
セグメント利益	1,242,852	485,705	1,728,558	27,234	1,755,793

(注) 1. セグメント利益の調整額27,234千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。